



日本語教師養成科

訓練実施施設	東京明生日本語学院		
訓練コース番号	5- 07-13-002-20- 0062	コース名	() 基礎 (O) 実践 コース
募集期間	2025年3月28日～2025年4月11日		

訓練内容	科目		科目の内容	訓練時間
	学 科	安全衛生		安全で健康に働くための職場環境、安全・健康面の日常の注意点
就職支援			応募書類の書き方指導、面接時の心構え	10
言語学概論			ソシールの言語学、アメリカ構造主義言語学、生成文法、意味論、語用論、認知言語学	20
対照言語学			日本語英語対照、日本語中国語対照、日本語韓国語対照、その他言語の対照、誤用分析	16
社会言語学			社会と言語、方言、ポライトネス理論、世界の言語状況	16
音声学			母音、子音、音素と異音、五十音図、アクセント、イントネーション	32
日本語文法			日本語の品詞、構造、ヴォイス、テンス、アスペクト、モダリティ、複文	40
語彙意味			語の形成、構成、語種、位相、待遇表現、辞書、類義語、反意語、多義語、慣用表現	20
文字表記			漢字、仮名遣い、送り仮名、外来語	16
日本語史			音韻史、文字史、文法史、語彙史、文体史、研究史、教育史	16
日本語教育と社会			日本語と国語、国内外の日本語教育、日本語教育関連機関、日本語学校とその周辺	16
コースデザイン			シラバス、カリキュラム、レディネス、ニーズ分析、コース、CEFR、JF日本語教育スタンダード	16
外国語教授法			直接法と間接法、文法訳読法、AL法、CA、その他教授法	16
言語習得とバイリンガリズム			記憶のメカニズム、学習、母語習得、第二言語習得、学習ストラテジー、バイリンガリズム	16
異文化コミュニケーション		文化、異文化理解、異文化適応、異文化コミュニケーション、カルチャーショック、体験学習	16	
評価法		評価の種類、様々なテスト法、テストの条件、評価方法、テスト処理、分析、改良、作文添削	16	
実 技	ICTと著作権		文書作成ソフト・プレゼンテーションソフトの操作、画像加工、教材作成、情報セキュリティ、ネットエチケット、個人情報管理、著作権	24
	初級教授法演習		初級の定義、授業の進め方、教材教具、教案作成、初級教科書分析、6種類の文型パターンについての教え方	50
	中上級教授法演習		中上級の定義、授業の進め方、語彙指導、読解指導、文法指導、会話指導、中上級教科書分析	36
	技能別教授法演習		文字、語彙、読解、聴解、会話、作文、日本文化、日本事情の指導	36
	初級教育実習		0～300時間内の日本語授業を受けた外国人に対する初級教案、模擬授業ならびに実習授業	50
	中上級教育実習		301～600時間内の日本語授業を受けた外国人に対する中上級教案、模擬授業ならびに実習授業	48
その他	職業人講話		「働く人の社会保険、日本語学校とその周辺」ピー・アイ・シー社会保険労務士法人	6

訓練対象者の条件	Word、Excelの使用経験のある方で、日本語が母語または母語話者レベルの方		
訓練目標	外国人の日本語学習者に対し、最新の教育理論に基づき、合理的、能率的に日本語を教えることができる		
訓練期間	2025年5月15日～2025年10月14日	土日祝の訓練実施の有無	無
訓練時間	9:00～15:30		
定員	15名 (受講申込者が募集定員の半数に満たない場合は、訓練の実施を中止することがあります)		
自己負担額(税込み)	教科書代 16,500円		
施設見学会日程(要事前予約)	第1回目	3月31日 11:00	第2回目 4月8日 11:00
	第3回目	なし	第4回目 なし
上記開催日以外も開催しております。(お問い合わせの上、お越しください。) 【問い合わせ先 03-6659-3748 平日9:00～17:00】			

PRポイント(目指す仕事内容、就職先実績、訓練内容の工夫等)

- ①これまで千葉県で20年間、東京都で7年間職業訓練を行い、7,300名以上の受講者を指導した実績があります。
- ②教壇に立つことを前提とした、実践に即した訓練内容です。
- ③文化庁から出された「日本語教師養成のための標準的な教育内容」で示された420時間の履修内容・履修時間を満たす訓練です。
- ④当訓練を修了すると、日本語教員試験における基礎試験と登録実践研修機関での実践研修は免除されますが、登録日本語教員になるためには、日本語教員試験における応用試験に合格する必要があります。

注) 法務省告示校で日本語教師として働くためには以下の条件を1つ以上満たすことが必要です。【日本語学校設置に関する基準】
 十三 全ての教員が、次のいずれかに該当する者であること。
 イ 大学(短期大学を除く。以下この号において同じ。)又は大学院において日本語教育に関する教育課程を履修して所定の単位を修得し、かつ、当該大学を卒業し又は当該大学院の課程を修了した者
 ロ 大学又は大学院において日本語教育に関する科目の単位を26単位以上修得し、かつ、当該大学を卒業し又は当該大学院の課程を修了した者
 ハ 令和6年3月31日までに公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する日本語教育能力検定試験に合格した者
 ニ 学士の学位を有し、かつ、日本語教育に関する研修であって適当と認められるものを420単位時間以上受講し、これを修了した者
 ホ 日本語教育機関認定法に基づき、登録日本語教員の登録を受けた者
 ヘ その他イからホまでに掲げる者と同等以上の能力があると認められる者

【日本語教育機関の告示基準(出入国在留管理庁 令和6年4月26日一部改訂)を抜粋】

※詳しくは文部科学省・文化庁のホームページをご確認ください。



訓練施設外観

修了後に取得できる資格	受験時期	受験料
日本語教師養成講座(420時間以上)【文化庁届出受理番号:H29042113012】 登録日本語教員試験(取得に条件あり)	任意受験 未定	未定

※受験料については、変更されることがあります。

選考日	2025年4月24日
選考予約先(電話番号)	03-6659-3748
時間	上記に必ず予約の電話をしてください。選考時間は予約時にお知らせします。
持ち物	筆記用具
選考結果発送日	2025年5月1日
選考方法	面接、筆記試験
選考会場の住所	〒130-0021 東京都墨田区緑1-2-10 東京明生日本語学院
最寄駅	各線 両国・森下駅



訓練実施施設名	東京明生日本語学院
訓練実施施設の住所	〒130-0021 東京都墨田区緑1-2-10東京明生日本語学院 162教室
TEL番号(問い合わせ先)	03-6659-3748
FAX番号	03-6659-3749
メールアドレス	kunren@nkk.ac.jp
お問い合わせ担当者	春原(すのはら)
最寄駅	各線 両国・森下駅

最寄駅からの訓練実施施設
同上

※募集期間終了間際になりますとハローワークの受付窓口が大変混雑いたしますので、お早めの受講申込み手続きをお勧めいたします。